

山口県周防大島町への 体験型修学旅行ご提案書

すおうおおしまちょう

山口県周防大島町

感動☆島体験

海と山 自然がいっぱいの島は 笑顔がいっぱい 感動がいっぱい



海



山



感動



広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会

〒730-8510 広島県広島市中区基町5-44 広島商工会議所

TEL : 082-555-8081 FAX : 082-222-6622

周防大島町体験交流型観光推進協議会

〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5134

(役場商工観光課内)

TEL : 0820-79-1003 FAX : 0820-79-1022

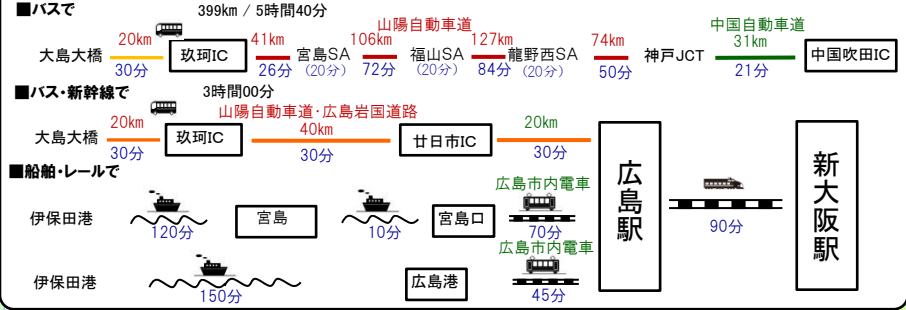


(1)概要・コンセプト

- ◆ 瀬戸内海の南に浮かぶ気候温暖で自然豊かな人情あふれる町です。みかんの産地でもあり、山口県全体の約8割を占めるほどの生産があります。また、鯛の一本釣り、イワシ網漁やタコ漁などの沿岸漁業が盛んです。
- ◆ 周防大島ならではの海と山の自然を生かした豊富な体験と高齢者を中心とした地元住民との心の交流が魅力です。
- ◆ 当地域では、生徒への指導方法や安全対策等の研修会を年1回以上開催し、安心・安全で質の高い受入を目指しています。
- ◆ 受入実績(2013~2019年。2020年は予定。2008年から受入開始)
 2013:小1校・中 9校・高6校 **計16校 2,353人** 2014:小2校・中 9校・高7校 **計18校 2,881人**
 2015:小1校・中10校・高8校 **計19校 3,480人** 2016:小0校・中12校・高9校 **計21校 3,586人**
 2017:小1校・中15校・高8校 **計24校 3,961人** 2018:小1校・中13校・高6校 **計20校 2,580人**
 2019:小1校・中19校・高4校 **計24校 3,159人**



(3)帰路



(2)交通アクセス

- ◆バスで
 - 平和記念公園 80km 周防大島(大島大橋) 約90分
(平和記念公園⇒廿日市IC⇒玖珂IC⇒大島大橋)
 - 宮島口 60km 周防大島(大島大橋) 約70分
(宮島口⇒国道2号⇒大野IC⇒玖珂IC⇒大島大橋)
- ◆船(チャーター便)で
 - 広島市内(広島港) 約150分
 - 呉市(呉港) 約120分
 - 宮島(桟橋) 約120分
 - 松山市(三津浜港) 約80分
- ◆最寄駅・IC・空港
 - JR山陽本線⇒大島駅 新幹線⇒新岩国駅・広島駅 高速道路⇒玖珂IC
 - 空港⇒岩国錦帯橋空港

(4)船便料金表

航路	伊保田港 ⇄ 宮島港 (チャーター便)			伊保田港 ⇄ 広島港 (チャーター便)		
	銀河	はやしお	ロイヤル千鳥	銀河	はやしお	ロイヤル千鳥
定員	270人	90人	160人	270人	90人	160人
大型バス	乗船不可	乗船不可	乗船不可	乗船不可	乗船不可	乗船不可
所要時間	120分	70分	70分	150分	90分	90分
料金	(月~金) 650,000円			(月~金) 650,000円		
	全日 400,000円			全日 400,000円		
運航可能時	800,000円			800,000円		
	(土日祝)			(土日祝)		
運航会社	瀬戸内海汽船	瀬戸内海汽船	瀬戸内海汽船	瀬戸内海汽船	瀬戸内海汽船	瀬戸内海汽船

※ 上記はいずれも片道の料金(税別)になります。
 ※ 上記金額は参考料金ですので、詳しくは運航会社までお問い合わせください。

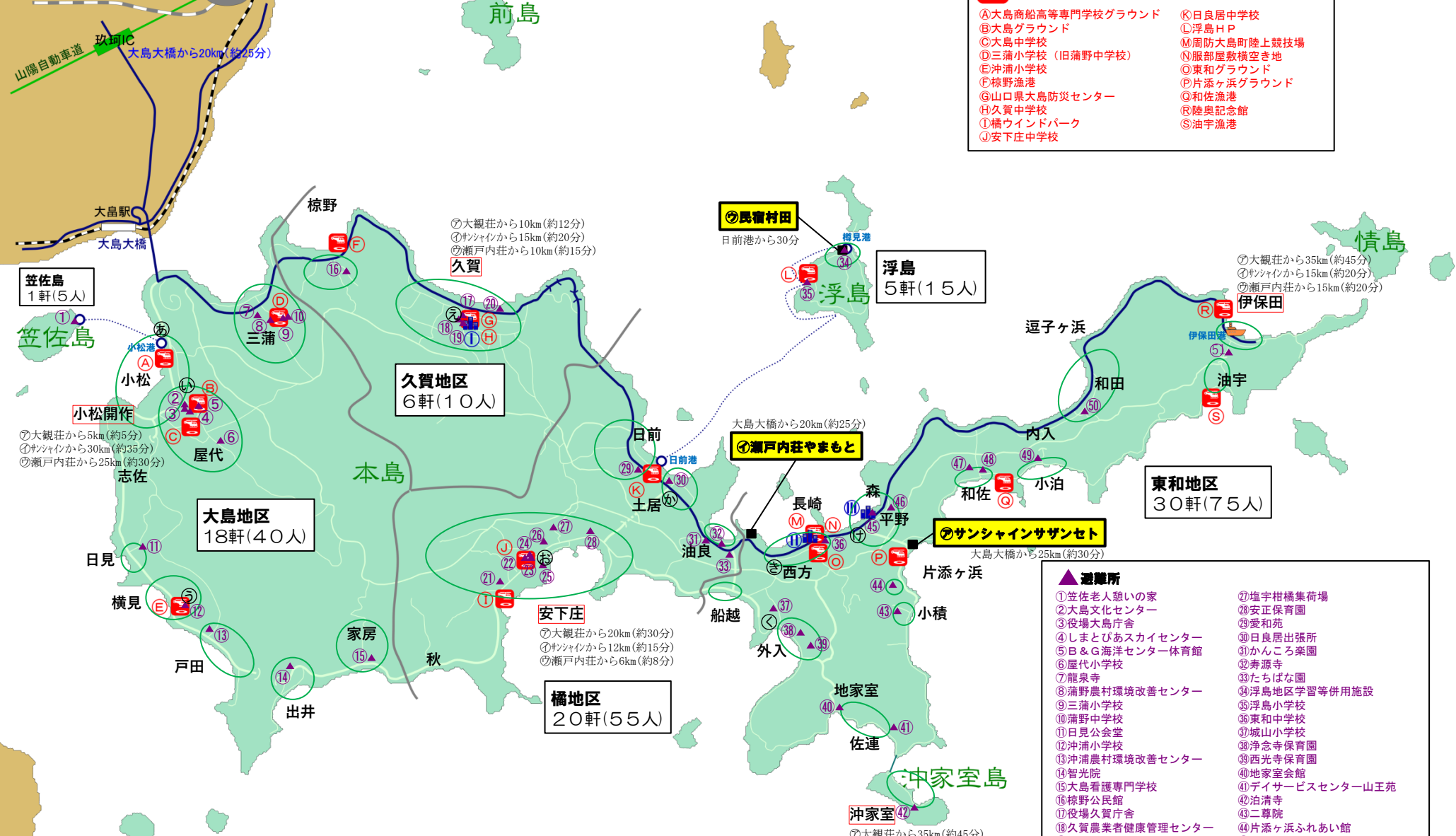
問合せ先
 ■ 瀬戸内海汽船(株) 航路事業部 TEL:082-255-3342



瀬戸内海汽船

(5) 周防大島民泊地図【80軒・200人】

- ### 緊急避難場所
- A 大島商船高等専門学校グラウンド
 - K 日良居中学校
 - B 大島グラウンド
 - L 浮島H.P.
 - C 大島中学校
 - M 周防大島町陸上競技場
 - D 三浦小学校 (旧蒲野中学校)
 - N 服部屋敷横空き地
 - E 沖浦小学校
 - O 東和グラウンド
 - F 棕野漁港
 - P 片添ヶ浜グラウンド
 - G 山口県大島防災センター
 - Q 和佐漁港
 - H 久賀中学校
 - R 陸奥記念館
 - I 橋ウインドパーク
 - S 油宇漁港
 - J 安下庄中学校



- ### 先生方の宿
- ⑦ ホテルサンシャインサザンセント
 - ① 瀬戸内荘やまもと
 - ② 民宿村田

- ### 入・離村式会場
- ① 山口県大島防災センター
 - ⑩ 周防大島町総合体育館・陸上競技場
 - ⑭ 東和総合センター

- ### 病院・医院
- ② 町立大島病院
 - ③ おげんきクリニック
 - ④ 野村医院
 - ⑤ 山中クリニック
 - ⑥ 町立橋医院
 - ⑦ 安本医院
 - ⑧ 町立東和病院
 - ⑨ 川口医院
 - ⑪ しまかぜ在宅支援診療所

- ### 避難所
- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 笠佐老人憩いの家 ② 大島文化センター ③ 役場大島庁舎 ④ しまとびあスカイセンター ⑤ B & G 海洋センター体育館 ⑥ 屋代小学校 ⑦ 龍泉寺 ⑧ 蒲野農村環境改善センター ⑨ 三浦小学校 ⑩ 蒲野中学校 ⑪ 日見公会堂 ⑫ 沖浦小学校 ⑬ 沖浦農村環境改善センター ⑭ 智光院 ⑮ 大島看護専門学校 ⑯ 棕野公民館 ⑰ 役場久賀庁舎 ⑱ 久賀農業者健康管理センター ⑲ 久賀総合センター ⑳ 久賀ふるさと館 ㉑ 長尾八幡宮 ㉒ 安下庄中学校 ㉓ 橋総合センター ㉔ 安下庄小学校 ㉕ 周防大島高校 ㉖ 潮宇区民館 | <ul style="list-style-type: none"> ㉗ 塩宇柑橘集荷場 ㉘ 安正保育園 ㉙ 愛和苑 ㉚ 日良居出張所 ㉛ かんころ楽園 ㉜ 寿源寺 ㉝ たちばな園 ㉞ 浮島地区学習等併用施設 ㉟ 浮島小学校 ㊱ 東和中学校 ㊲ 城山小学校 ㊳ 浄念寺保育園 ㊴ 西光寺保育園 ㊵ 地家室会館 ㊶ デイサービスセンター山王苑 ㊷ 泊清寺 ㊸ 二尊院 ㊹ 片添ヶ浜ふれあい館 ㊺ 東和総合センター ㊻ 西方寺 ㊼ 観音堂 ㊽ 和佐八幡宮 ㊾ 小泊公民館 ㊿ 和田小学校体育館 ① 油田小学校 |
|--|---|

400名(10クラス)の共同受入体制

周防大島町
200名(5クラス)

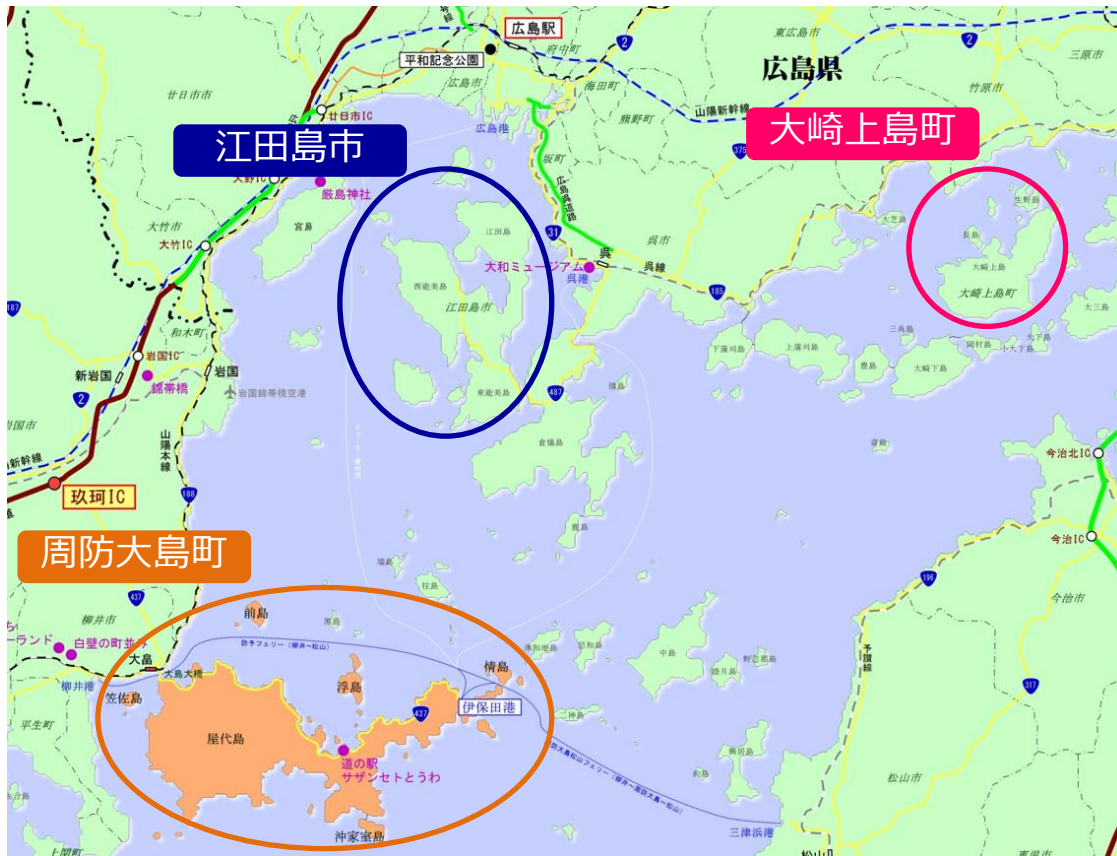
+

江田島市 200名
(5クラス)

または

大崎上島町 200名
(5クラス)

= 400名
(10クラス)



◆ 周防大島町の単独受入では200名(5クラス)が上限ですが、他地域と共同受入することで、最大400名(10クラス)を受入れることが可能です。

広島湾ベイエリア広域のなかでも、周防大島と同じ島の地域で海の体験が充実した江田島市や大崎上島町とおもに共同受入をしています。

◆ 過去の民泊共同受入実績

H24:高1校 H25:高1校 H26:高1校
H27:高2校 H28:高3校 H29:高2校
H30:中1校・高1校 R1:高1校

何故今、周防大島町なのか

1 瀬戸内のハワイ



美しい砂浜や穏やかな瀬戸内海を臨む風光明媚な眺めを満喫いただけます。ハワイ州カウアイ島と姉妹島縁組を結んでおり、フラダンスがさかんです。(写真:◆フラ体験 受入人数20名(※20名超ならグループを分けて対応))



◆郷土料理づくり

・受入人数:20名
ハワイの郷土料理ポキを周防大島風にアレンジ。そのほかジンダ味噌や茶がゆも作ります。



◆ビーチコーミング

・受入人数:20名
海岸に打ち寄せられた貝殻やガラス片でアクセサリを作ります。

2 海の恵みを体験



都会や山間部の子どもたちに、広大な海の大自然に触れながら体験いただけます。生きた魚をさばくことで、魚への苦手意識も克服できます。(写真:◆地引網漁体験 受入人数60名、



◆カヌー体験

・受入人数:40名
潮の流れや満ち引き、波のしぶきや揺れなどを肌で感じながら、1km先の無人島まで航海します。



◆波止釣り体験

・受入人数:20名
いろいろな魚を釣ることができ、釣れたときの達成感や喜びを感じることができます。

3 山の自然を体験



島の中央部は山になっているため農業もさかんです。なかでもみかん栽培は町の主要産業で、山口県全体の8割の生産量を占めます。(写真:◆みかん収穫体験 受入人数40名、



◆竹のぼんぷら飯づくり

・受入人数:20名
竹林から竹を切り出したのち、竹の節を利用して、蓋を切り抜いてから水を入れてご飯を炊きます。また竹で作ったマイ箸を使った食事で、環境保全意識を醸成します。





船釣り



タコ漁



みかん収穫



稲刈り・はぜかけ

【農漁業を体験：生徒の声】

- ・「日によって魚がたくさん釣れる時もあればまったく釣れない時もある」というお話を聞いて、お魚を食べる時、そのことを思い出しながら大切に食べるようになった。
- ・生の魚や虫に触ることが苦手で避けていましたが、民泊で怖がりながらも触れたので、自分の中で成長できたと思いました。

【家の中での体験：生徒の声】

- ・みんなでそろってごはんを食べたことが良かった。
- ・大人と話すことが好きになった。
- ・何か手伝えることはないかと、周りを見れるようになった。
- ・家族とごはん中にたくさん話すようになった。
- ・食べ物を買って食べるだけでなく作って食べるのもいいなと思った。



魚さばき



茶豆むき



夕食づくり

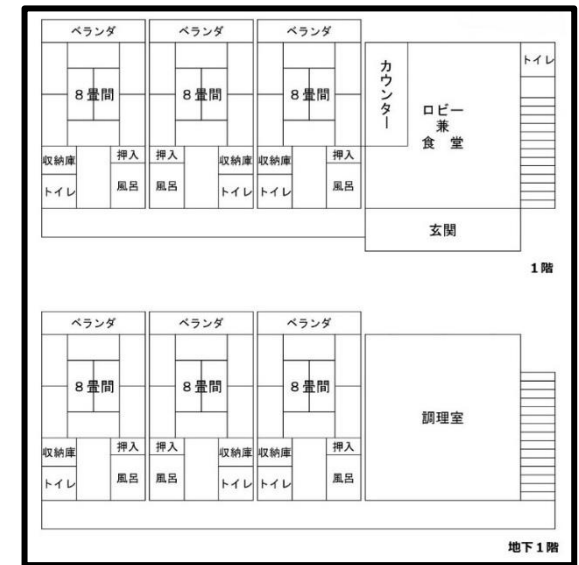
本部宿舎

瀬戸内荘やまもと

島の中央に位置し、民泊先へのアクセスに便利。



館内図



住所：周防大島町大字西方25-1

TEL：0820-78-1070 FAX：0820-78-0044

◆定員 24人 (6部屋)

◆場所 大島大橋から22km、車で30分。島内各地域の民泊家庭宅までの平均移動時間は20分程度です。

◆本部宿舎としての予約について
ご予約は当協議会にご用命ください。

～新学習指導要領改訂に対応して～ 「主体的・対話的で深い学び」のために

新学習指導要領の改訂で従来からの「生きる力を育む」に加えて「主体的・対話的で深い学び」の視点から特別教育活動、とりわけ修学旅行等で、その実現に向けての期待が高まります。主体的に事前、事後学習を行うことに加え、現場での対話的な体験学習により狙いの深い学びとなります。旅行先での学習のテーマは地域事情に合致したものでなくてはなりません。地域の魅力と課題を示すことにより主体的なテーマの選択が可能となります。

周防大島の魅力

①地域のパワーが強く、皆元気！

→地域の結束が強い上、U・Iターン者も多く受入れる開けた住民性。明治から昭和の初めにかけて、多くの住民が遠くハワイまで出稼ぎに行き財を成して帰ってきました。

②農業も漁業も一生懸命！兼業の家庭も多い。

→みかんの島と呼ばれています。会社勤めをしながら、みかん畑を経営したり、魚の漁に出たり、多彩な営みをしています。「田舎は暇」なんてことはありません。

③自然との共生・豊かな自然と共に生きる生活。

→目の前は美しい海、背後には緑豊かな山々が広がる周防大島は、「瀬戸内のハワイ」と呼ばれています。

周防大島が抱える課題

①高齢化率 全国14位(51.9%)※2015年時点

→1万人を超える人口規模の市町村では、周防大島が唯一20位以内にランクイン。

②農業漁業を中心に、次世代の担い手不足が深刻。

→荒れ地や山を耕して作ったみかん畑が、担い手がいないため休耕田・山に戻ってしまっています。

③猪などによる獣害の爆発的増加。

→農作物の被害は増える一方であり、捕獲はとても追いつかない状況。



「主体的・対話的で深い学び」体験プログラム(1)

海岸清掃プログラム～漂着ゴミから学ぶ海のこと・人々のこと～

目的

周防大島の美しい海・白い砂浜。瀬戸内海沿岸では、さまざまな人が海と共に暮らしています。
このプログラムでは、ただゴミを拾うのではなく、漂着ゴミの種類にも着目し、瀬戸内海の漁業、また漁業を営む人々の生活も考えていけるものとなっています。

教育効果

環境・自然への意識の変化
日常の風景から問題提起を行うことで養う探究力

実施時期・人数他

体験人数/240人 時期/通年 時間/2～3時間程度



■体験の流れ

事前学習

瀬戸内海の産業について
学校で事前学習。



現地説明

町役場生活衛生課による、
牡蠣の養殖パイプなど漂着ゴミの実物を見ながらの説明。



調査・体験

実際に海岸清掃を行い、
気になった漂着物等を調査する。



報告物作成

学校で発表。民泊と合わせて行うことにより、
離村式での発表も可能。
発表後は、町協議会から感謝状を贈呈。

■現地でのスケジュール※プログラム後の民泊がおすすめです

9 : 00	9 : 10	9 : 40	10 : 00～11 : 30	11 : 30	12 : 00
集合・インストラクター紹介	瀬戸内海の現状や問題点を説明	分別等説明	体験開始(海岸清掃)	体験のまとめ 気づきの発表等	解散

「主体的・対話的で深い学び」体験プログラム(2)

キャリア教育プログラム～自然を活かした事業から学ぶ地域活性化～

目的

広大な自然に囲まれた周防大島では、I・Uターン者をはじめとした多くの事業者がその自然を活かしながら特色のある事業を展開しています。

このプログラムでは、地域の特性に合わせた事業を考えながら、事業を営むということについて学ぶことができます。

教育効果

地域の特性を考えながら事業展開を探究する企業家思考
自然の恵みについて考える環境保全意識

実施時期・人数等

体験人数/100人 時期/通年 時間/3時間程度



■体験の流れ

事前学習

周防大島の地理的条件や地元産品について学校で事前学習し、おおまかな事業のアイデアを考える。



現地説明

地元事業者から、事業への取り組みや地域活性化の意義について説明。



調査・体験

事業所の見学や体験をしながら、あらかじめ考えてきたアイデアを膨らませ、実現可能性や事業展開にあたっての注意点など、ブラッシュアップさせる。



報告物作成

学校で発表。民泊と合わせて行うことにより、離村式での発表も可能。発表後は、町協議会からアイデア表彰状を贈呈。

■現地でのスケジュール※プログラム後の民泊がおすすめです

9:00	9:10	9:50	10:30	11:30	12:00
集合・インストラクター紹介	事業者より事業の取り組みや地域活性化について説明	事業所見学・体験	事業者と質疑応答など話し合い	事業アイデアの発表	解散